

優しい甘さ、心をこめて  
地元で愛されてきた昭和6年からの老舗



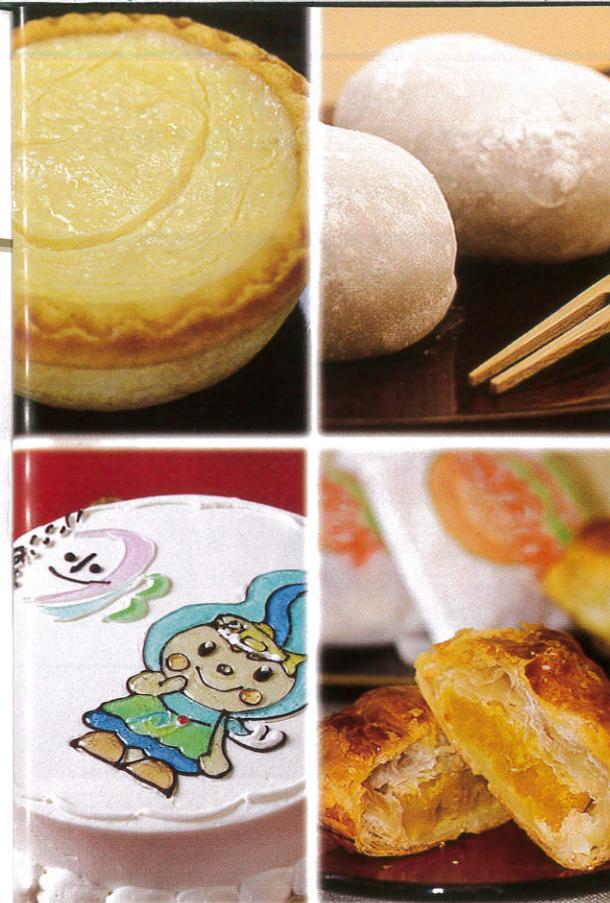
やわらかほっぺに触れてみる?  
地元産のとちおとめのジュレを召し上げれ



にっしんどう か してん  
日進堂菓子店  
【小川生まれのかぼちゃっ子】

お日様の恵みを存分に受けた「みなみちゃんかぼちゃ」を裏ごしし、白餡・砂糖と合わせ、パイ生地で包んで焼き上げたお菓子。平成初期の販売以来、常にクチコミで人々の話題に上がる、シンプルながら大人気の商品です。

餡のあっさりした自然な甘みが特徴で、一度食べたらとりこになること間違いなし。皮がパリパリの出来立てを食べるのもいいですが、オススメは出来てからしばらく時間をおいたもの。皮と餡がしつとり馴染んだ優しい口当たりがあると引きます。



にっしんどう か してん  
日進堂菓子店  
【いちごのほっぺ】

地元で獲れた「とちおとめ」をやさしく煮詰め、みずみずしいジュレに変えて、とちおとめの酸味と甘みを閉じ込めた一品です。

あかちゃんのほっぺのような、やわらかスponジで、甘酸っぱいいちごジュレを包んだしっとり蒸しケーキです。

夏場は数時間冷やして食べると、冷たいいちごジュレのさっぱりした味わいが楽しめます。

# 和洋菓子

地元産の柚子を使用した餡と竹の子を模した可愛らしい最中種の

“銘菓竹の子最中”

かな風味が味わえる

“ズイートポテト”

素材を活かした濃厚さとなめらかな舌

触りが特徴の

“武茂の郷のジェラートアイス”など、  
店主のこだわり抜いた逸品があなたを

至福の時間へと誘うでしょう。